

ゴーヘッドズ 速報

Goaheads

第 2号 平成20年 4月 5日

雑な走塁と雑なバッティングでドーム初戦落とす！

どうした？志村突然の乱調・・・

ワクワクしたね、東京ドーム！



4月5日初の東京ドームで、KUSA 1 トーナメントを戦った。メンバー全員ワクワクした気持ちで、今日の日を迎えた。我が方は先攻、1番山田が相手野手のエラーで幸先良く出塁、続く那須は倒れたが、その間に、山田が2盗を決め、早くも先制のチャンス、3番赤澤のショートゴロの間に山田が3塁を目指すも、タッチアウト、嫌な空気が流れる中、4番竜の時に、赤澤も2盗を決め、2アウトながら、またもや先制のチャンス。ここで、4番竜の打球はショートゴロ、しかし、相手野手もたつづく間に赤澤が2塁から一気に生還。願っても無い、先制点を挙げた。1点を貰った今日の先発志村の立ち上がりは、120点。三者三振の素晴らしい立ち上がりであった、ゲームはその後硬直状態、4回まで双方0行進、ただ流れは、何となく相手チームに向かっていた。5回今まで好投を見せていたが、志村の制球が突然乱れ始めた。先頭打者にセンター前へ運ばれ、その後2アウトを取るも、2者連続の死球、ランナーを満塁としたところで、後続に綺麗にセンター前に運ばれ逆転を許してしまった。続く6回にも、長短合わせて4つの打者一巡からなる攻撃で、4点を献上し、敗戦が決定的となった。ゲームを振り返って見ると、前半の雑な走塁、及び雑な攻撃が今日の敗因であろう。しかし、6点を献上したが、PS0は好捕手竜の見事なキャッチングが故に6点に留める事が出来た。打においては、今期好調の泉が唯一のヒットを放ちノーヒットノーランを阻止した。最後に今日のゲームを組み立ててくれたキャプテン、有難う！君のお陰で皆楽しめました！